

1年生 色の学習（2月17日）

2月17日（金）の午後、1年生各クラスで、認定NPO法人色彩生涯教育協会より5名の講師の先生をお迎えして「色の学習」を行いました。まず人間の五感の中で視覚による情報量は最も大きく（9割）、更に第一印象は7秒間で決まりその後も長く続くということを教えていただき、その後2つのワークをしました。一つはペアになり、相手の印象を表す色を選んでワークシートに貼り、交換してその隣に自分が思う色を貼るというもので、2つ目は、紫とオレンジ2つの色のついた布を身体にあて、グループでどちらの色がその人を表しているかを話し合うというものでした。どちらのワークでも、自分が思う色と他人が見る自分を表す色が異なるケースも多く、新しい発見をした生徒もたくさんいました。どの色がその人に合うかを考えることで、人をよく観察し、良いところや個性を探そうという雰囲気が高まったのも良かったです。十人十色という言葉があるように、実際は今日のワークで出た以外にもたくさんの色があり、それぞれ人に与える印象も様々です。同じ色で同じ印象という人は世界にたった一人しかいません。この授業で学んだことを生かし、互いの個性を認め合い、それぞれの良さが光るような集団に育ってほしいと思います。お忙しい中、授業をしてくださった講師の皆様方、本当にありがとうございました。

